

令和5年度インターンシップ実習生受入テーマ

「火山災害の被害軽減に係る研究開発業務」

実施内容

当研究所の火山防災研究部門・火山研究推進センターでは、基盤的火山観測網や各種リモートセンシング技術、数値シミュレーション等を活用して、火山災害の即時予測や推移予測、火山災害を迅速に把握する技術に関する研究開発を推進している。本実習では、当部門・センターにおける研究業務等を経験することで、火山災害の被害軽減に係る研究開発業務について理解を深めていただくことを目的とする。

実習では、火山活動や火山防災に関する研究業務について、下記テーマから選択し、実務実習を行う（2～3日間）。

- 地震データ解析
- 傾斜・GPS・重力データ解析
- 赤外熱画像解析
- シミュレーション解析
- 物質分析実習
- 火山防災 GIS 実習

また、基盤的火山観測網の見学等の野外実習を実施する（1日）。

受入条件

- 大学院に在籍する学生（修士1年以上）
- 地球科学（地球物理学・地質学・岩石学等）や防災学（社会科学含む）など、火山に関することに関心があることが望ましい
- 基本的なパソコン操作ができることが望ましい

受入人数

若干名

実習期間

令和5年9月19日（火）～令和5年9月22日（金）